



はなみずき



学校だより
磐田市立竜洋西小学校

令和6年7月24日

～えがお かがやく にしのこ～

★右上のQRコードから、竜洋西小学校のホームページを御覧になれます★

7月23日(火) 1学期終業式

校長 宮沢 正志

今年の学校の大きな目標は「えがお かがやく にしのこ」、皆さんの合言葉は「みんなとつくろう 西の子スマイル」、そして、みんなで決めた西の子のやくそくは「相手のことを考えた言葉をつかおう」でしたね。

1学期75日間(5, 6年生は76日間)、これらの目標や約束を意識しながら、皆さんよく頑張りました。4月に比べて、どの子も「心と体」の両方が、ぐっと成長してたくましくなりましたね。とても嬉しいことです。

西の子のシンボルである『西の子ツリー』。皆さんも知っているとおり、「やる(気)木、ゆう(気)木、げん(気)木」の3本は、それぞれ太さが違います。そして人それぞれに、がんばっていることが違うので、どの木が「今の自分」に当てはまるかも違います。

先ほど、各学年の代表の皆さんが、1学期に頑張ったことを、発表してくれました。自信に満ちた生き生きとした表情での発表、とても素晴らしかったです。それぞれ、どの「気(木)」を頑張ったかも伝わってきました。

さて、聞いていた皆さんは1学期の中で「やる(気)木、ゆう(気)木、げん(気)木」のうち、どれをいちばん頑張りましたか？すぐに頭に思い浮かばない人は、ぜひ、今日学校にいる間に、振り返りをしてほしいと思います。できれば、だから2学期は「この(気)木」に一番力を入れたい！ということも考えられるといいですね。

ところで、今、モニターに映し出した数字(2856)は、何だかわかりますか？

実は、西の子の皆さんが、1学期間に図書室で借りた本の合計数です。すごい数の本を読みましたね。これを少し計算して出した数がこれ(7.1)です。これは、1学期間に一人当たりが図書室で借りた本の平均です。皆さんは、この数字と同じくらい本を借りて読書に親しむことができましたか？まだまだだったかな？

もう少し、詳しく貸し出しの様子を知りたかったので、全学年の貸し出し数を、担当の先生から教えていただきました。すると、いちばん今学期、読書を頑張った学年がわかりました。それは・・・4年生でした！4年生は、一人当たりの貸し出し数が、約10.1冊。大変素晴らしいですね。

読書は、「心の栄養」と言われるくらい、学習面だけではなく、集中力、想像力、表現力、人と関わる力など、生きていくために必要な力も身に付けられる効果があります。夏休みはゲームばかりではなく、ぜひ読書にも力を入れられるといいですね。

さて、いよいよ明日から、36日間の夏休みに入ります。きっと、楽しみにしていることがたくさんあることと思います。私から皆さんに3つのことを宿題としてお話しします。この3つは絶対にやってほしいことです。

1つ目は「命を守る」ということです。交通事故、水の事故など絶対に遭わないこと。熱中症にも十分に気をつけてください。

2つ目は「つづける」ということです。何でもいい、一つでいいから自分を伸ばすためにやり続けてみてください。先ほど話をした読書や、おうちのお手伝いなどもいいですね。

3つ目は「地域のために」できることをするというです。地域の人に会ったらあいさつするのもいい、地域の行事に積極的に参加するのもいい、みんながそうすることで、地域の方は嬉しいし、明るい気持ちになります。

最後に、7月26日から8月11日まで、第33回夏季オリンピック競技大会がフランス・パリで開催されます。3週間余りの大会期間中、32競技329種目が行われます。日本代表の選手たちが、「やる気、勇気、元気」をモットーに全力で挑む姿を、みんなで応援しましょう！

では、8月29日、2学期の始業式で、元気な笑顔で皆さんと会えることを楽しみにしています。素敵な夏休みを！！



学年代表6人が1学期の振り返りを発表しました。また、6年生3人が、ピアノ伴奏を行いました。



夏季休業中の学校閉庁日について

夏季休業中の8月13日（火）、14日（水）、15日（木）は、学校閉庁日となります。

詳細は、7月17日（水）に配付済みです。職員が不在となるため、緊急な連絡は、下記まで御連絡ください

磐田市教育委員会 学校教育課 0538-37-2760

こども110番の家の場所を確認しましょう

本校では、地域の皆様に協力を仰ぎ、こども110番の家を設置しています。不審者等に出会った場合に助けを求めたり、急な天候の変化で避難が必要な場合に、一時的に避難するために助けを求めたりすることができます。

おうちでも、もしものときの避難場所としてのこども110番の家について話題にしていただけたらと思います。

